

鴨川 オオバナミズキンバイ防除活動について

環 境 部
自 然 環 境 保 全 課

特定外来生物のオオバナミズキンバイ※の生息が鴨川中下流部において確認されており、生息範囲の拡大等を防止するため、オオバナミズキンバイバスターズ分隊を立ち上げ、今後、防除活動を実施しますのでお知らせします。



※オオバナミズキンバイ

- 中南米原産のアカバナ科植物
- 平成26年6月に外来生物法の特定外来生物に指定
- 根や茎の断片からも再生し、繁殖力が非常に強い
- 繁茂すると悪臭を放ち、水質や水産資源に悪影響を及ぼす

(出典：環境省)

記

1 活動主体

京都府

2 活動範囲

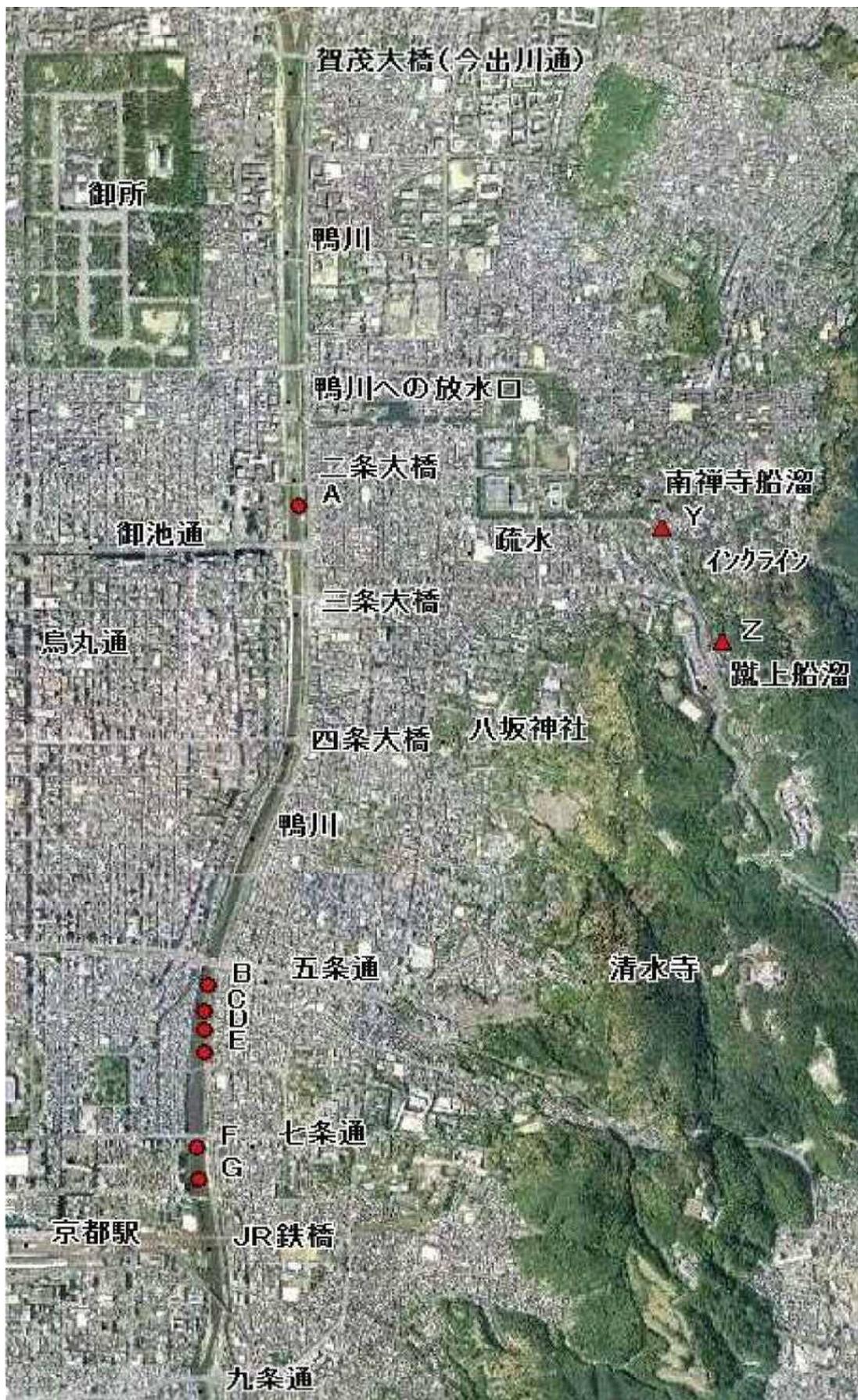
鴨川中下流部（平成29年度生息確認）

3 活動時期及び内容

- 平成30年度中
生育調査を実施
- 平成31年度夏頃
生育調査の結果をもとに防除活動を実施

4 参考

- 防除活動にあたっては、オオバナミズキンバイ防除活動を既に実施している滋賀県に講師を依頼予定



<各群落の概要>
(短径×長径)×植被率

<鴨川>

- A (2.8m×3.3m)×70%
- B (1.1m×1.2m)×80%
- C (2.2m×3.0m)×70%
- D (1.8m×2.8m)×60%
- E (2.2m×3.2m)×85%
- F (2.8m×3.3m)×50%
- G (8.0m×11.0m)×70%

<疏水-南禅寺船溜>

- ▲ Y (2.5m×3.5m)×60%程度

<疏水-蹴上船溜>

- ▲ Z (4.5m×7.0m)×70%程度

- ※ ● 接近して直接視認
- ※ ▲ 双眼鏡を使用して視認

(注1)鴨川G群落(七条大橋下流):「近畿植物同好会」HPに写真掲載あり(by高原秀明氏:6/27up)

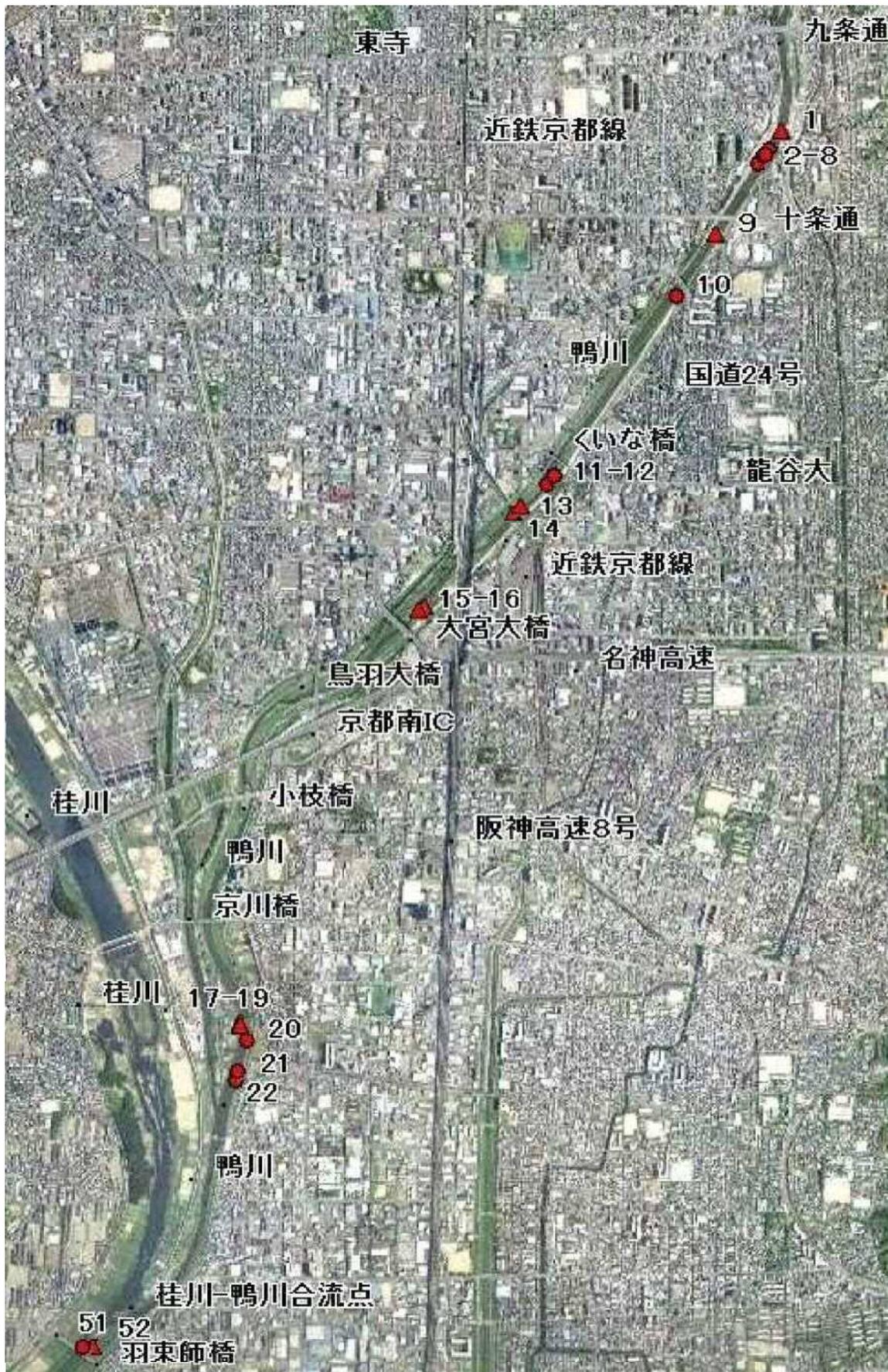
(注2)疏水Z群落(蹴上船溜):2013/10/27生育初確認—その後もほぼ毎年夏~秋期に生育情報

<調査区間—鴨川:賀茂大橋(今出川通)~九条跨線橋(九条通) / 疏水:蹴上船溜・南禅寺船溜~鴨川への放流口>

京都市中央部-鴨川・疏水オオバナミズキンバイ類生育確認状況

(2017/07/23&27調査)

《近江ウェットランド研究会》



<各群落の概要>

(短径×長径)×植被率

<鴨川>

- ▲ 1 (1.6m×5.5m)×70%程度
- 2 (1.7m×3.2m)×60%
- 3 (4.0m×15.0m)×70%
- 4 (1.4m×1.6m)×60%
- 5 (0.6m×1.3m)×50%
- 6 (1.5m×3.5m)×60%
- 7 (1.7m×4.0m)×70%
- 8 (1.2m×1.6m)×50%
- ▲ 9 (1.4m×2.8m)×50%程度
- 10 (1.8m×3.0m)×70%
- 11 (2.0m×4.5m)×40%
- 12 (0.5m×1.3m)×60%
- ▲ 13 (3.0m×7.0m)×90%程度
- ▲ 14 (1.8m×5.5m)×80%程度
- ▲ 15 (1.3m×1.6m)×40%程度
- ▲ 16 (2.8m×5.0m)×80%程度
- ▲ 17 (1.2m×1.6m)×50%程度
- ▲ 18 (0.9m×2.8m)×60%程度
- ▲ 19 (1.4m×4.5m)×50%程度
- 20 (2.2m×2.8m)×80%
- 21 (1.7m×4.5m)×80%
- 22 (0.3m×1.2m)×40%

<桂川>

- 51 (1.1m×1.2m)×80%
- ▲ 52 (1.3m×4.0m)×40%程度

※ ● 接近して直接視認
 ※ ▲ 双眼鏡を使用して視認

<調査区間—九条跨線橋(九条通)～羽束師橋(鴨川・桂川合流点)>

鴨川下流部オオバナミズキンバイ類生育確認状況

(2017/08/03調査)

《近江ウェットランド研究会》